

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
上里町	上里町	平成 2 2 ~ 2 6 年度	平成 2 2 ~ 2 6 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (平成 年度)	目 標 (平成 年度) A	実 績 (平成 年度) B	実績B /目標A	
排出量	事業系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	t	%
	家庭系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人	%
合 計 事業系家庭系総排出量合計	t	t	t	%	
再生利用量	直接資源化量	t	t	t	%
	総資源化量	t	t	t	%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
減量化量	中間処理による減量化量	t	t	t	%
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成 2 0 年度)	目 標 (平成 2 7 年度) A	実 績 (平成 2 7 年度) B	実績B /目標A
総人口	32, 011	31, 639	31, 300	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	0	1, 943	54. 0 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0. 0%	6. 2%	54. 4 %
集落排水施設等	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	19, 331	19, 976	94. 2 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	60. 3%	63. 8%	95. 2 %
未処理人口	汚水衛生未処理人口	12, 493	9, 126	137. 3 %

※目標未達成の指標のみを記載

2 目標が達成できなかった理由

公共下水道は、整備は順調に進捗したが、合併処理浄化槽設置世帯が多い地域のため、下水道への接続が思うように進まなかった。
また、合併処理浄化槽等については、人口が減少したことや、広報活動を実施していたものの、補助金制度の申請受付可能基数に申請が満たない年度もあり、合併処理浄化槽への転換が予定より進まなかったことが影響した。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 平成32年度まで

未処理人口を確実に減少させるため、まず、下水道接続情報及び保守点検業者・清掃業者の顧客情報との突合を行い、浄化槽管理台帳データを精査することで、汲み取り世帯や単独処理浄化槽世帯の正確な把握に努める。
その後、汲み取り世帯や単独処理浄化槽世帯に対し、個別に文書通知を行なう他、ホームページや広報紙を利用して、積極的な広報活動を行い、合併処理浄化槽への転換を推進する。
また、転換希望者数の実態把握に努め、必要に応じて補助金制度の拡充も検討する。

(都道府県知事の所見)

上里町は、依然として人口の30%近くが未処理人口であるため、単独処理浄化槽や汲み取り便槽の世帯に対しPRを行うとともに、国費や県費の助成制度を活用し、着実に転換を促すことが必要である。

また、下水道処理区域内においては、接続率を高めることができるよう、積極的に取り組んでいくことが望まれる。
埼玉県生活排水処理施設整備構想の実現に向け、一層の努力をお願いしたい。